

BANK OF IKEDA

平成21年度
第1四半期の業績について

ごあいさつ

いつも池田銀行をご利用いただきましてありがとうございます。
平成21年度第1四半期の業績についてお知らせします。
ポイントは以下のとおりです。

- ①諸施策の取組みの結果、業務純益は37億円(上期60億円の計画)、
また、当期純利益は46億円(上期45億円の計画)となり、
今期の目標達成に向けて、順調に推移しております。
- ②預金は、個人預金を中心に増加し、2兆3,043億円となり、
貸出金は、事業者向けの貸出、住宅ローンともに増加し、1兆6,240億円となりました。
また、預かり資産残高は、3,585億円となりました。
- ③健全性の指標である自己資本比率は、10%程度となりました。

本年5月25日には、平成21年10月1日に持株会社を設立し、
泉州銀行と経営統合することに合意しました。
関西地域における代表的な独立系の金融グループとして、
「地元のご支持NO.1」の銀行を目指し、
地域のため、地域の皆さまのためにお役に立ってまいります。

役職員一丸となって、業績回復に努め、
新たなスタート台に立って、
さらなる飛躍と企業価値の向上に邁進してまいります。
引き続きご愛顧とご支援を賜りますよう、
何卒よろしくお願い申し上げます。

平成21年7月

頭 取 服部 盛隆

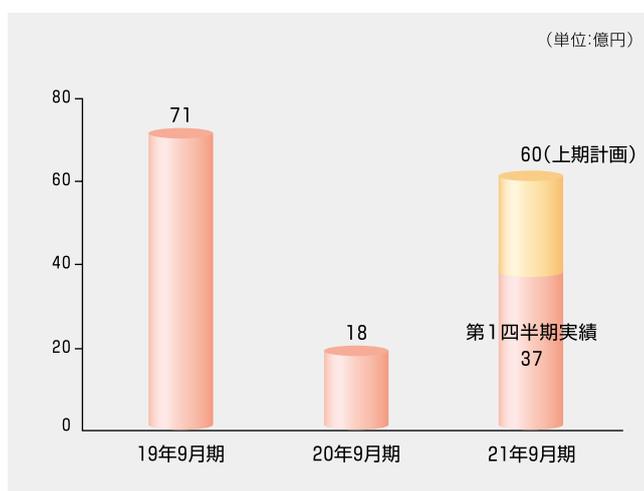


平成21年度 第1四半期(4月~6月)のポイント

- 業務純益は37億円、また当期純利益は46億円となり、順調に推移しております。
- 健全性の指標である自己資本比率は、10%程度となりました。
- 預金は、個人預金を中心に増加し、2兆3,043億円となりました。
- 預かり資産残高は、3,585億円となりました。
- 貸出金は、事業者等向け貸出、住宅ローンともに増加し、1兆6,240億円となりました。

◆ 業務純益 <平成21年9月期計画>

業務純益は、第1四半期の3ヵ月間で37億円となり、概ね計画(上期60億円)どおり推移しております。



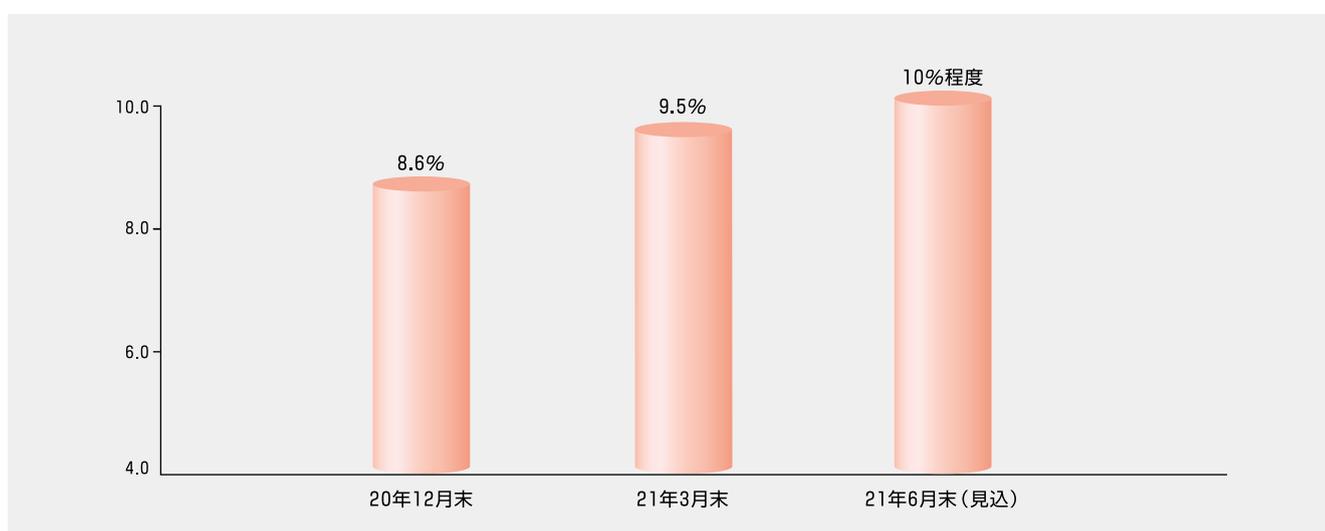
◆ 当期純利益

当期純利益は、第1四半期の3ヵ月間で46億円となり、順調に推移しております。



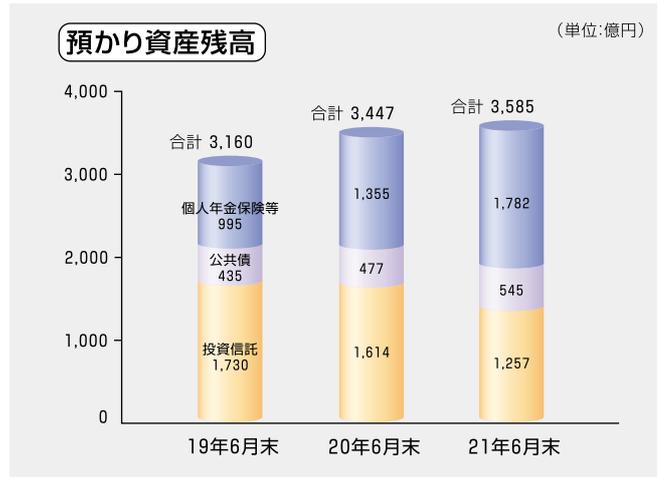
◆ 自己資本比率 <国内基準・単体>

健全性の指標である自己資本比率は、10%程度となりました。



◆預金・預かり資産の動向

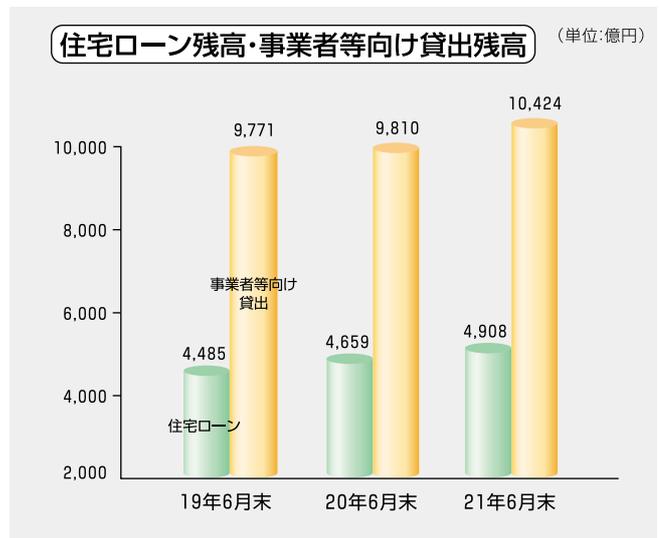
預金は、個人預金を中心に増加し、2兆3,043億円、また預かり資産残高は、3,585億円となりました。



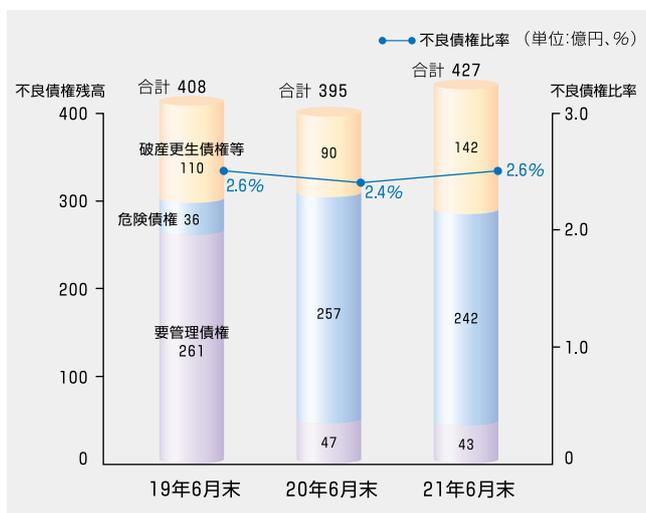
*個人年金保険等は、販売累計額を計上しております。

◆貸出金の動向

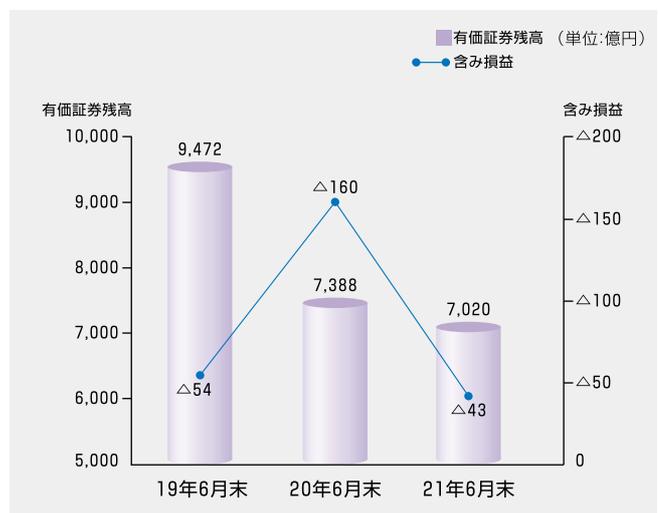
貸出金は、事業者等向け貸出、住宅ローンともに増加し、1兆6,240億円となりました。



◆不良債権の状況



◆有価証券の状況



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、経営環境の変化などにより、異なる可能性があることにご留意下さい。

泉州銀行との経営統合について

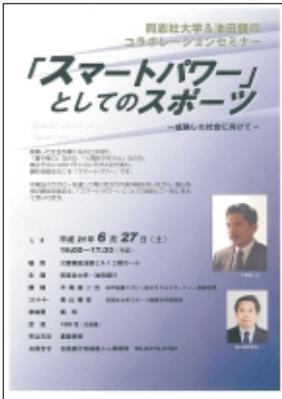
平成21年5月25日、泉州銀行と平成21年10月1日に持株会社「株式会社池田泉州ホールディングス」を設立する「経営統合契約書」を締結いたしました。統合後の新金融グループは、預金4兆円、貸出金3兆3,000億円、店舗数140カ店でスタート、関西を代表する独立系の金融グループとなります。地域に根ざしたリレーションシップバンキングを更に強化、発展させながら、両行の長所を活かした、きめ細かなサービスを展開し、「地元のご支持NO.1」の銀行を目指してまいります。

新金融グループのコアエリア



「同志社大学&池田銀行コラボレーションセミナー」開催

平成21年6月27日、昨年度に続き、「同志社大学&池田銀行コラボレーションセミナー」を、大阪梅田池銀ビル12階ホールにて開催いたしました。テーマは「『スマートパワー』としてのスポーツ」。講師には、神戸製鋼ラグビー部ゼネラルマネージャー兼総監督の平尾誠二氏と同志社大学スポーツ健康科学部の横山勝彦教授をお招きし、平尾氏のチームづくりやリーダーシップに関するお話を踏まえ、『スマートパワー』という新たな考え方についてご講議いただきました。今後も産学連携活動を通じ、地域の活性化につながる情報提供に努めてまいります。



〈池銀〉コンソーシアム研究開発助成金 総額3,000万円を贈呈

第5回目となる〈池銀〉コンソーシアム研究開発助成金は、20大学・1高専・3公設研究機関とコンソーシアム事業を形成する、36プランのご応募をいただきました。各プランの研究開発体制・技術上の競争力・市場性・採算性等について、「評価委員会」が総合審査のうえ12プランを採択、助成金総額3,000万円を贈呈いたしました。平成16年の制度創設以来、ご応募いただいたプランの累計は217件、採択プランは68件となり、助成金の総額は、1億5,000万円を超えました。今後も地元企業の「事業の多角化」や「第二の創業」を積極的に応援してまいります。



新イメージガールのデビューに应运て “サンサン・デビューキャンペーン” 実施中!

平成21年7月6日から、陽月華さんに代わり、第9代目のイメージガールとして、同じく宝塚歌劇団の野々すみ花(のの すみか)さんがデビューいたしました。これに应运て、サマーキャンペーンの第2弾として、『サンサン・デビューキャンペーン』を実施中です。「野の花コース」は、定期預金を新たにお預け入れいただいた方に特別金利をおつけするとともに、先着15,000名様に“ファミリアのエコトートバッグ”をプレゼント。さらに抽選で当行の宝塚歌劇貸切公演のチケットをダブルチャンスでプレゼントする「すみれの花コース」もご用意しております。平成21年8月31日まで。詳しくは、窓口・ホームページ・チラシ等でご確認ください。

